

畜産とくつく情報

平成 22 年 12 月 17 日
(通算 第 132 号)
問い合わせ先
長野県庁農政部園芸畜産課
電話 026-235-7232
enchiku@pref.nagano.lg.jp

富山県の動物園で鳥インフルエンザの疑い！

平成 22 年 12 月 17 日、富山県高岡市の動物園で、死亡したコブハクチョウの検査を行ったところ、鳥インフルエンザの疑いがあると判明しました。

12 月 16 日、コブハクチョウ 2 羽が死んでいるのを発見し、家畜保健衛生所で検査を実施したところ、1 羽がインフルエンザ簡易検査陽性
現在、詳細な検査を実施中
12 月 10 日、11 日、13 日にもコブハクチョウの死亡があった(報道情報)

秋以降、鳥インフルエンザの発生などが続いています。
鳥インフルエンザの予防対策を徹底してください。
連続した死亡など異常があった場合は、
速やかに家畜保健衛生所へ連絡してください。

今年の発生状況

島根県での発生

島根県安来(やすぎ)市 採卵鶏約 22,000 羽飼養
11 月 29 日、死亡鶏の通報があり、簡易検査で 5 羽中 3 羽陽性、遺伝子検査で H5N1 亜型であったことなどから、疑似患畜と診断
12 月 3 日、H5N1 の高病原性鳥インフルエンザと確認
12 月 5 日、殺処分、焼却、消毒等が終了
12 月 27 日、移動制限解除の予定

北海道でのウイルス確認

10 月 14 日、北海道大学が鳥インフルエンザ調査のため稚内でカモの糞を採取
10 月 26 日、H5N1 ウイルスを確認したと発表

韓国では 11 月以降、野鳥で H5N1 ウイルスが確認された事例が 3 件あります

対策等のご相談は最寄りの家畜保健衛生所へ

家畜保健衛生所	電 話	家畜保健衛生所	電 話
佐久	0267-62-4123	松本	0263-47-3223
上田支所	0268-23-1630	長野	026-226-0923
伊那	0265-72-2782		
飯田	0265-53-0439 時間外：0265-23-1111	県庁園芸畜産課	026-235-7232 時間外：026-232-0111

鳥インフルエンザ侵入防止のための留意点

日常の飼育管理の徹底を！

毎日、家きんを観察し、鶏舎・飼育小屋やその周辺を清潔に保ちましょう。

世話をした後は、手洗いやうがいをしましょう。

飼育舎専用の作業靴を使用するか、踏み込み消毒槽を用意し飼育舎の出入りの際に靴を消毒しましょう。

飼育舎専用の作業衣を使用しましょう。



野鳥等と接触させない！

野鳥がウイルスを持っている可能性があるので、防鳥ネットなどにより野鳥との接触を防ぎましょう。

また、破れている場合にはすぐに補修等行ってください。

カモなどの渡り鳥の飛来地に近づかない。

衛生的な水道水や井戸水を与えましょう。

* やむを得ず川の水等を与える場合は、次亜塩素酸ナトリウム等で消毒をお願いします。

ウイルスを持ち込まない！

発生国へはなるべく渡航しない。

また、渡航した際は、生きた鳥を売っている場所や鳥類を飼育している場所へは立ち入らず、帰国の際は空海港で靴底消毒を行ってください。



消毒について

鳥インフルエンザウイルスには、次亜塩素酸ナトリウム液、石灰、逆性石けん液などが有効です。

成分名	消石灰	逆性石けん液（塩化ベンザルコニウム等）
購入先	ホームセンター等	一般の薬局等
方法等	<p>方法</p> <p>鶏舎の周囲 2 ~ 3 m の範囲に、土の表面が白く覆われる程度(500g / m²)の量を散布します。</p> <p>また、冬場、踏み込み消毒槽の水が凍ってしまふことがあります。代わりに消石灰を用いても有効です。</p>	<p>希釈濃度：主に 200 ~ 500 倍</p> <p>商品によって異なります。注意書きをよく読んで使用して下さい。</p> <p>(希釈例：200 倍なら水 20L に消毒薬 100ml を加える。)</p> <p>方法</p> <p>手指、飼養機具(餌バチ等)を十分浸漬し、水で洗浄して下さい。汚れがひどい場合は効果が減少しますので、よく洗浄してから実施して下さい。</p>